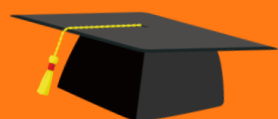


中小企業のものづくりに新たな可能性を



産学連携 ものづくり セミナー

「産学連携」～入門編～



まずは 知ってみる

「産学連携って言葉はよく聞くけど実際どんなことをやっているの?」「研究開発を大学にお願いしたいけど具体的にどうすればいいの?」など、産学連携によるものづくりについて事例を交えながら皆様の「知りたい」にお応えします。

参加費
無料

基調講演

兵庫県立大学

パン画像識別システム (株)ブレインとの連携

メロンパンやクロワッサンなどを形状や色で識別。A3 サイズのトレーに 10 個程度置いた場合、約 1 秒で識別できる。画像はレジに設置した画面で確認でき、同時に商品名と単価、合計金額を表示。



他にも様々な実例があります。詳しくはセミナーで

事例発表

(株)本田商店

姫路城 さくらこうぼのお酒 姫路獨協大学との連携

姫路城に咲く桜から採取した野生の酵母(242種類)から酒造に最適な酵母を選択。根気よく醸造試験を重ね、通常の日本酒よりも長く手間が掛かったが、プレミアムな日本酒の開発に成功した。白ワインを思わせるスッキリした味にもかかわらず、日本酒の味わいを持つ。



主催：中播磨地区商工会連絡協議会(姫路市商工会 神河町商工会 市川町商工会 福崎町商工会)

協賛：公益財団法人ひょうご科学技術協会

お問合わせ：福崎町商工会 TEL.0790-22-0558 FAX.0790-22-4354

単一事業所だけではなかなか聞きづらい産学連携によるものづくりについて、兵庫県立大学産学連携・研究推進機構の上田澄廣先生、株式会社本田商店の朴研究室長を講師に招き、産学連携によるものづくりはどういったものなのか実例を交えながらご紹介いただきます。また、いざ大学に研究を依頼する際のポイントや金銭面の補助等、連携する際に知っておきたいことなどもご説明いただきます。何かとお忙しい時期とは存じますが、是非ご参加いただきます様ご案内申し上げます。

日時 平成 28 年 2 月 1 日(月)
14:00~16:00
(受付:13:30~)

場所 福崎町商工会館 2 階多目的ホール
住所:兵庫県神崎郡福崎町福田 116-1
電話:0790-22-0558

参加費 無料

定員 50 名(先着順とさせていただきます。)
申込締切 1 月 25 日(月)

申込 産学連携ものづくりセミナー参加申込欄
にご記入の上、商工会まで持参もしくは
FAX ください。

カリキュラム

【基調講演】

- ・兵庫県立大学の産学連携によるものづくりの実例紹介
- ・産学連携によるものづくりのポイント等の説明

【事例発表】

- ・世界遺産「姫路城」に咲く桜の野生酵母から作った日本酒の開発

【質疑応答】

講師

公立大学法人 兵庫県立大学 特任教授
産学連携・研究推進機構
リサーチ・アドミニストレーター

うへだ すみひろ
上田 澄廣 先生



【プロフィール】

熊本大学工学部電気工学科卒業後、川崎重工業株式会社 技術本部に入社。2007 年 4 月に同社執行役員技術開発本部副本部長兼システム技術開発センター長となる。2010 年 3 月同社執行役員退任。2010 年 4 月より、兵庫県立大学の産学連携センター研究企画コーディネーターに就任。2014 年 4 月から同校特任教授及び産学連携・研究推進機構リサーチ・アドミニストレーターとして就任し、現在に至る。

株式会社本田商店 研究室長
はく ぴよ
朴 杓汝 氏



【プロフィール】

1976 年 県立姫路工業大学(現 兵庫県立大学) 応用化学科卒業後、龍力醸造元 株式会社本田商店入社。
清酒醸造全体を管理・研究する。品質設計、製造管理に従事し原料米選定、酵母培養も行う。
龍力が吟醸蔵として有名になった「大吟醸 龍力 米のささやき」の商品開発を手がける。

【切り取らずにお送りください】

《産学連携ものづくりセミナー参加申込欄》

福崎町商工会行き
(FAX. 0790-22-4354)

申込締切 1 月 25 日(月)



事業所名			
所在地			
連絡先			
参加人数	人	代表参加者氏名	